



特別養護老人ホーム みのりの里 共和  
住所 岩内郡共和町南幌似57番地13  
TEL 0135-71-2580 FAX 0135-71-2345  
発行責任者 施設長 小嶋 龍治 第227号

## ～インフルエンザが猛威を振るっています～

全国的にインフルエンザが流行していますが、北海道では全国を大きく上回る水準でインフルエンザが流行し、18保健所管内で警報レベル、9保健所管内で注意報レベルと猛威を振るっています。コロナはインフルエンザと比べると落ち着いているようですが、倶知安保健所管内での患者数が多く、3ページ目で詳しく書いておりますが、当施設でも集団感染となっていました。また、咽頭結膜熱や溶連菌なども多く報告されているようで、全国的に様々な感染症が流行している状況となっています。

当施設としましても、これ以上の感染拡大が起きないように対策にあたってまいりたいと思っております。皆様もお気をつけてお過ごし下さい。

## 12月の行事予定

|        |                  |
|--------|------------------|
| 12日(火) | 寿司の日 ゆり・さくらユニット  |
| 15日(金) | 寿司の日 うめ・ひまわりユニット |

## 12月の誕生者のご紹介



皆さん誕生日おめでとうございます。



昭和8年12月3日生まれ

90歳 うめユニット

昭和14年12月10日生まれ

84歳 ゆりユニット

「紙面の写真・氏名についてはご本人(代理人)の方の同意を得て掲載しています」

(電話番号) 0135-71-2580 (メールアドレス) info@minorinosato.net

(ホームページ) <http://minorinosato.net>

(苦情・相談窓口担当者) 生活相談員 寺田 翔

# ～ユニットの様子～



# ～施設内コロナ集団感染について～

11月21日に職員1名と入居者1名が新型コロナウイルス陽性となってしまいました。その後、23日には同ユニットの入居者が次々と発熱し、また、そのユニットで業務に当たった職員にも陽性者が出て、1つのユニットで入居者8名・職員4名、その後、他ユニットでも入居者1名の陽性者が出て、計13名の集団感染となってしまいました。

当施設では、新型コロナウイルスが5類へ移行されてからも感染対策を続けてまいりましたが、ひとたび陽性者が出てしまうと瞬く間に感染が拡大してしまうという感染力の強さを改めて見せつけられた形となってしまいました。

感染された方の多くは、症状の出始めには38℃台の発熱と咳・痰がらみの発熱・鼻水などの症状が出て、症状は残るものの熱は数日で下がるというものでした。中には39℃台の発熱があった方、反対に37度台の微熱で済む方もおりましたが、共通するのは咳・痰がらみなどの喉の症状でした。

5類へ移行後、世間一般的にはマスク着用や感染対策の緩和など、日常を取り戻す流れの中で、施設としても行事や居室での面会など再開することはできないかと模索してまいりましたが、感染力の強さや一たび感染すると決して油断のできない症状となることから、現在行っている感染対策を今一度徹底して行っていくことが、今、当施設がやるべきことなのだと考えています。

陽性者の療養期間中、感染がこれ以上広がらないよう、陽性者が出ているユニットの面会をお断りさせていただいたり、ショートステイの利用を制限するなどの対応をとらせていただくこともありました。入居者様やご家族の皆様、地域の皆様には大変なご不便やご心配をおかけしておりますが、今後ともご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 編集後記

11月20日からベトナム人の方、台湾人の方の2名が実習に来ています。入居者の皆様も嬉しそうにお話したり、一緒にゲームや手作業をしたりされています。

毎日目標を持って実習に取り組んでおり、一日の振り返りのミーティングでは介護を受ける方の視点に立った質問も多く、私たち職員にとっても勉強や刺激になっています。コロナ陽性者が出ている中での実習となり、制限もある中ではありますが、実りある実習となるよう協力したいです。